

NTT労組・退職者の会 大阪支部協議会報

2004-3号(通算37号) 2005年4月15日

提河泉

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
〒553-0003 葛谷 憲
編集責任者 小林 保
大阪府福島区福島3丁目1-73 コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06) 6451-8100
Fax. (06) 6344-9382
<http://business3.plala.or.jp/nttai/>

安心・信頼・生きがい、
あふれる21世紀、みんなと共に

紙面より

会員のひろば	2頁
会員のひろば	3頁
ウォークラリーー記録紙表面	3頁
ウォークラリーー記録紙裏面	4頁
カルチャー教室	4頁
人の動き	4頁
ウォークラリーー記録紙裏面	4頁
各種イベントお知らせ	5頁
大阪総支部だより	5頁
ブロックだより	6頁
大阪支部協の動き	6頁

恒例の愛のカンパのお願い

同封の郵便振り込み用紙に金額
(一口千円)を記入し六月一日
までにご送金ください。



千羽鶴を折る愛の家の入所者

「災害カンパ」(二二
月「平和モニュメント
カンパ」(二月)に続い
て大阪支部協議会発足
以来継続して取り組ん
でいる、全電通近畿社
会福祉事業団への「愛
のカンパ」
カンパ続きで会員の
皆さんにご負担をかけ
ますが、毎年一〇〇万
円余のカンパのある
「愛のカンパ」に変わ
らぬ暖かいご支援をお
願い致します。
今国会ではカンパの
対象である「愛の家」
や「あいハート須磨」
に関連のある介護保険
改革関連法案が提出さ
れています。その問題
点を「全電通社会福祉
事業団」の永田事務局
長に、また、「愛の家」
施設の運営について阪
口施設長に寄稿を願
いました。

グループホーム第一号の立ち上げ 人事・賃金システムの導入へ

知的障害者総合福祉施設愛の家 施設長 阪口 興
「愛の家」は、創設から三十
四年目の春を迎えようとして
います。当初は、児童の施設
として出発しましたが、四年
前に成人入所施設および通所
作業所を加え、さらにその一
年後には岬町から引き継いだ
通所授産所を開設し、建物も
その機会に建替えました。現
在、知的障害者総合福祉施設
として運営しています。利用
者は成人入所が三十名、児童
の入所が二十名、通所作業所
が十一名、通所授産施設が二
十名です。児童施設から総合
福祉施設に衣替えする際に、
施設運営の基本とすべき「理
念」を明らかにしました。
それは、一人ひとりの利用者

介護保険制度の見直し

全電通近畿社会福祉事業団 事務局長 永田 良昭

介護保険制度の見直しにつ
いて、現在国会に介護保険改
革関連法案が提出されていま
すが、見直しの主要なポイント
をまとめてみました。
法案では、「改革」・見直
しの基本的視点を、明るく活
力ある超高齢社会の構築と制
度の持続可能性、社会保障の
総合化ということにおいて、
「介護保険制度の改革」と
「介護サービス基盤のあり方
の見直し」を行うとうたわれ
ています。
見直しの内容は多岐にわ
たっていますが、とくに影響
の大きなものをあげてみます
と、まず予防重視型システム
への転換と施設給付の見直し
があります。要支援、要介護
のおそれのある高齢者を対象
に新たな予防給付を創設し、

を支援するについて人間とし
ての尊厳と誇りを大切にする
という観点に加え、この施設
は利用者の終の棲家ではなく、
ここで社会的、日常的な自立
を目指した訓練を経ることに
よって、地域や親元などに
帰って生活する通過施設であ
ることを明記しました。
例えば、学校というのは所
定の課業を修めれば卒業して、
より上級の学校へ進学や、社
会に出たりします。これと同
じくわたしたちの施設におい
て訓練を受けた利用者がグ
ループホームに移ったり、ひ
とりの生活に入ったり、あ
るいは保護者のところへ帰っ
たりして普通に暮らそうとし

市町村が責任主体で新設され
る地域包括支援センター(仮
称)等で総合的なマネジメ
ントを実施し、総合的な相談
や介護予防に効果の明らかな
サービス等(例えば運動器の
機能向上や栄養改善など)を
提供しようというものです。
また、施設給付の見直しで
は、介護保険と年金給付の重
複の是正、在宅と施設の利用
者負担の公平性の観点から、
平成一七年一〇月から介護保
険三施設(ショートステイを
含む)の居住費用(個室六万
円、準個室五万円、多居室一
万円)や食費(四万八千円)
について、保険給付の対象外
とされています。また、通所
系サービスの食費についても
保険対象外になりそうです
(低所得者等に対する措置は

ています。就労して、ふつう
に働きに行けるような訓練も
めざしています。さて、愛の
家の新年度は、事業ではグ
ループホームの第一号を立ち
上げ、職員の労働条件、人事
管理面では、「人事・賃金シ
ステム」を導入するべく検討
・準備を進めています。
厳しさを増す環境のもとで、
働き甲斐と永続性のある施設
運営を目指す施策であります。
また、よりよい支援を行うた
めに、外部の諸組織と連携し、
それぞれの力を借りながら事
業を進めてまいりたいと考え
ております。みなさま方の引
き続いてのお力添えをよろし
くお願い申し上げます。

配慮されています)。その
他、平成一八年四月からは地
域密着型サービス(小規模多
機能型居宅介護、夜間対応型
訪問介護など)や地域包括支
援センター(仮称)の創設、
ケアマネジメントの見直し、
負担のあり方・制度運営の見
直しなども予定されています。
さらに、介護サービス基盤
のあり方を見直しでは、市町
村内の生活圏域を単位として
の地域密着型サービス拠点・
介護予防拠点等への地域介護
・福祉空間整備等交付金(仮
称)創設もあがっています。
今国会で議論され、結論が
だされると思われますが、今
後の高齢者福祉のあり方に影
響を及ぼす「見直し」ですか
ら、十分注目していきたいも
のです。

行雲流水

春爛漫、どこかを歩いてみたいそんな
季節になりました。お花見楽しまれま
したか。

三月下旬にグループ連絡協議会の平
和運動研修会で長野県松代の旧大本営
地下壕の見学に参加しました。敗戦六
〇年節目の運動戦争を風化させない
取り組みの一つとして行なわれました。
地下壕は幅四M、高さ二・七M程で五〇
〇Mが公開され、ボランティアガイド氏
の説明がありました。さいわい使用され
ることなく「幻の大本営」に終わしまし
たが、巨大な地下壕が六〇年前のすが
たで無謀な戦争のおかしさを訴えていま
す。松代の町は真田氏一〇万石の静か
な城下町で、六文銭の紋章が古い屋敷
あとに残り、川中島の古戦場も近くで
した。宿泊先の朝一面の雪景色に驚き
ました。何日か太陽をみてないねと地元
の人、木々の枝の上に残る雪大阪で観
られない風情でした。

三月の中旬には神戸で行なわれた情
報労連が主体の阪神・淡路大震災一〇
周年復興記念の行事に参加しました。
シンポジウムでは災害時の報道の在り
方、求める情報が正しく伝えられたか
などをテーマとした講演の後、当時の
生々しい現場に立ち会った行政、地域、
消防署、NTT四人のパネラーによるパ
ネルディスカッションが行なわれ災害に
対する提言が行なわれました。

翌日のメモリアルウォークは長田から
大開まで、焼け残った記念の電柱が残る
復興した綺麗な街並みに感慨を新たに
しました。そして句日を縫うして福岡県
西方沖地震です。日本列島の地震は活
動期に入り、いつどこで起こるか分か
らないといえます。備えが大切です。

日差しがまぶしく、緑の木陰が恋し
くなる季節がすぐそこです。五月は恒
例のウォークラリーの月間です。自然野
の中を楽しみましょう。

会員の広場

戦後政治の還暦
勝城 照代(北摂)

ベビーブームを指す「団塊の世代」は昭和二十年(終戦)以降に生まれた人のことであり今年還暦を迎える。私の終戦は国民学校一年生で疎開先の母の故郷「長浜」での墓参の日であった。

青春時代は六十年安保闘争で明け暮れた。東大生樺美智子さんの死は、衝撃的な事件だった。学生

ひとりひとりが反戦平和を

横田 昭二(北摂)

現代の戦争は、遠くからミサイルを操るので、軍事作戦とは言えない。実態は見にくく、しかも犠牲者が多い。また埋設された地雷や劣化ウラン弾の被害は陰惨である。また闘争のようなテロ攻撃も含めて我々が体験してきた戦争とは質が違ってきている。世界を二分するのは、圧倒的な貧富の差であり、生存権を脅かされている者と、自己の意思を武力、金力によって強制しようとするものの、喰うか喰われるかの対立であって、簡単には治まらない。国連さえも、アメリカの意思を変えることが出来な

私の戦争体験記(2)

若い人にも読んで欲しい
何かを伝えたい

運動と連動して労働運動も高揚し全国の職場に波及した。三井三池争議を頂点に労使の対決が激しさを増していった。私も組合の組織づくりや組合活動に情熱を燃やし、未来に夢を持った反戦の世代であった。一九七五年までが復興と高度成長―立ち直りと発展の時代―と云われる。バブル混迷の時を経てようやく経済の混迷から脱しようとしている。米国は「テロ撲滅」を大義名分として、イラク戦争に突入した。日本は米国の傘の下にあるが追随するのではなく日本が、世界で唯一被爆国であることを主張し続けていくべきである。今こそ守るべきもの「憲法第二章・戦争の放棄」なのだ。それは日本国として普遍的なものだから！

第九条、日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と武力に威嚇又は武力の行使は、国際戦争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、

いし、日本は、そのアメリカ一辺倒である。では、どうするか、国民の多数の意思を戦争反対にまとめなければならない。それには、実態を理解してもらうための宣伝が必要。それを政治勢力にまとめることが必要。

世界は、日本は憲法第九条を持つ国であることを知っている。これを国民の多数の声としらせれば、発言権はさらに大となると思う。そしてそれを実践する政府が実現したとき、日本は名実共に「平和大国」になる。

私たち一人一人の会員が明確な意志を持てるような地道な取り組みを展開して、本物の「反戦平和」を勝ち取りたいと思う。

陸海空軍、その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権はこれを認めない。

戦後復興から還暦を迎える「団塊の世代」と今に生きる私達は「変わらない誇り」を全うすることである。

大阪大空襲
植村 正和(なにも)

戦争が終わって六十年たった今でも、鮮明に頭の中に残っているのは、大阪の中心街を焼け野原にした、大阪大空襲です。昭和二十年三月十三日の夜中、空襲警報のサイレンで目が覚め、何時でも退避できるよう服装を整え、待つことしばらくいつもと違う爆音に表に出て見ると、夜空に浮かぶB29が無数の焼夷弾が大阪の西方面に投下されるのが見えました。「これはいつもの空襲とは違うぞ」と感じる間もなく、西の空は真っ赤に染まり火災が発生しました。空襲

災害カンパの礼状

1 2月に実施しました災害カンパについて前号でお知らせしましたように新潟・京都・兵庫の3支部協議会に送金いたしました。その礼状が大阪支部協議会に届いています。その中から新潟県支部協議会の礼状を記載致します。

NTT労組退職者の会大阪支部協議会
会長 鷺谷 憲 様

日常の貴支部協のご活動に敬意を表します。このたびの新潟中越地震に対しましては心温まるお見舞金を賜り、ありがとうございます。

退職者の会中央協に結集する、全国組織の温かい連帯感を強く感じております。深く感謝しお礼申し上げます。

10月23日地震発生から3ヶ月が経過しました。今日まで、数え切れない余震と豪雪のため被災地では日常的に困難な状態となっております。総合生協、電通生協からの被災認定もまだまだ多く残っている状況です。

節分も過ぎ、少しは天候も落ち着き道路事情の回復を待ちまして、貴支部協の温かいお気持ちをお届けいたします。厚くお礼申し上げます。

大変ありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

2005年2月7日
NTT労組退職者の会 会長 棚橋 芳男
新潟県支部協議会

戦争はむごい
和田富美枝(河内)

昭和二十年八月六日、原爆投下の日、私は集団疎開で親元を離れ郊外のお寺で生活していた。校庭の桜の幹で鏡を陽に当てた様な、'ビカッ'としたものを見、誰かのイタズラと思つた。しばらくすると、もくもくと空に雲が湧き、

印刷物の焦げた破片が降って来た。夕方になり広島に爆弾が落とされ、た事を知らされ、私たちはどうなるのかと、子供心に心配した。

それからは、毎日夕方になると、何とも云えない異臭に、気分が悪くなり夕食が喉を通らなくなった。後で聞くと谷向かいの山からの火葬の臭いと知り、毎日続くのでおどろいた。終戦になり疎開先から、トラックで山を降り電車に乗った時、天井に墨を塗ったような黒さに、驚くと、それは、'はえ'であった。市内に入ると一面焼け野原に、水道管の立ち上がり蛇口が焼け残っているのが見えた。阪神淡路大震災の折、広島焼け野原とが重なり、つらいものを感じ出した。

兄は、戦後二十七才で敗血症で死亡した。原爆投下の後、市内の様子を見にうろついたらしい。死亡の時、解剖を条件の病院で治療を受けていたため、頭から体中包帯を巻かれて帰宅した。

多くの方は、もつともつと、つらい思い出をお持ちでしょう。本来に戦争は「むごい」ものです。

JASS

JASS (JAPAN ASSOCIATION of Second - life Service of the略) クラブとは



「サラリーマンOBの「生きがい」づくりを支援するため発足した組織です。

一部上場企業の退職者が中心になってイベント・サークルを企画運営しています。NTT労組退職者の会も運営委員として参画し現在は

グラウンドゴルフ
韓国語講座
島之内寄席

を企画し参加者を募集しています。

JASSクラブでは他企業の人たちとイベント・サークルを通じて交流・親睦を深めることができ、新しい仲間とも会えます。

イベント・サークルの内容は三ヶ月毎に発行される「JASSネット」に掲載されており、有料ですが大阪支部協に数部ありますので、希望される方は支部協まで電話でお申し込みください。

☎六四五―一八一〇〇

会員の広場

大正琴は高齢者の癒しにいいー



わたすげの会
外間 和子(なにわ)

わたすげの白い綿毛のように和やかな暖かさを、ボランティア活動に活かすことができれば……との思いから「わたすげの会」と名づけ、活動しております。発足は、平成十年十一月、大正琴の旋律に郷愁の想いを抱き、その音色に魅せられた仲間の声かけで発足。その後、平成十四年に退職者の会大阪支部協のサークルとして承認して頂きました。メンバーは十名、第二・第四火曜日にプレラ西宮で、磯田頼子先生の指導を受けています。今までの主な訪問先は、淡輪愛の家・高齢者福祉施設・養護学校などです。童謡・懐メロ・唱歌・歌謡曲等楽しく口ずさみやすい曲を演奏しています。ボランティア訪問の際には、拡大歌詞カードを持参。利用者の皆さんは、演奏に合わせて口ずさむ方、手拍子を打つ方、踊りだす方等様々ですが、みなさん顔に笑みが

新聞リーディングサービス



ともしびの会
上山百合子(なにわ)

午前一〇時、開始と同時にベルが鳴る。「おはようございます。ともしびの会でございます」。ボランティアの一日が始まります。

平成二年よりN.T.T.の社会貢献として、女性退職者がN.T.T.より委託を受け運用を開始しました。朝日・毎日・読売・産経・京都各社の新聞、テレビアロスよりご希望の記事を読んで差し上げるのです。一日四名で全会員七〇名が交代でボランティア活動をしています。時には近畿圏外よりご希望があります。圏内では常連の方の記事のご希望以外に日常の会話が楽しみな方のお話し相手もします。推察ですがご利用者の方々のほとんどは事故・病気による中途失明者で、文字もよくご存じで逆に漢字の読み方を教わることもあり勉強になります。将棋、囲碁、野球、相撲、社説、コラム、写真の説明、株式、投書欄等内容はさまざまです。また



愛の家ボランティア
に参加して
坂田 平治(泉州)

平成十五年十月から泉州ブロックの委員となり愛の家のボランティアに参加させていただいております。身体を使うことは好きな方なので、作業を楽しみながらお役に立つようがんばっております。草刈り機を使うこと、たまねぎ・ジャガイモ植え等の農園作業、何もかも初めての事で勉強になっています。押し花貼り付け、エブロン紐の袋つめ

浮かび、目が輝いてだんだんいい顔になってこられます。去る二月二十七日に訪問した特養の職員の方も、「大正琴は高齢者の癒しには非常にいい」と言っておりました。それを聞き、私たちも心を癒されて帰路につきました。まだまだ未熟なサークルですが、日頃の練習成果を地域の方々に聴いて頂き、心を和ませて楽しんで頂ければ、メンバーの励みになり、また、ささやかな社会貢献にもつながるのでは……と考えて活動を続けております。ご一緒に大正琴を奏でませんか。男性も歓迎！

FAXで送信いただいた文書も代読します。この「ともしびの会」を必要とされておられる視覚障害者のお役に立てうれしくやりがいのあるボランティアだと思っております。本年一〇月、設立一五周年を迎えるに当たり、会員一同手作りです。本年一〇月、設立一五周年を迎えるに当たり、会員一同手作りで、ささやかながら実のあるイベントをと知恵を絞っています。健常者でも読みづらい小さな文字、意味不明調べ等お役に立てることがあればご利用ください。お待ちいたしております。最後になりましたがこれからもご理解、ご支援をお願い致します。

受付電話 06-6445-8371
FAX 06-6445-8370

感想文など、なんでも書いて下さい。

5月はウォークラリー月間です

感想文 等

5月はウォークラリー月間です。
歩くのは1番簡単な健康方法です。
時には新緑の下を、時には雨の映える道を、
時には道行く人と微笑を交わしながら歩いて
みませんか。
5月1日から5月31日（空白があっても結構です）の歩いた記録を裏面に記録し大阪支部
協へ6月15日までにご送付ください。
粗品を進呈いたします。

カルチャークラス教室

水墨画教室

講師 登文男氏 (泉州ブロック会員)

場所 大阪市立エイジングセンター

最寄り駅 地下鉄南森町、JR東西線大阪天満宮、京阪電車北浜

06-6311-3255

開催日時 6月～8月の第1・第3金曜日 13時30分～15時30分

但し6月のみ第2・第3金曜日

6月10日・17日 7月1日・15日 8月5日・19日

募集人員 25名 (先着順)

会費 3ヶ月4,500円 (第1回教室で納入下さい)

用具代は5,000円程度。

応募締切 5月20日 (金) 16時までに電話で支部協へ

06-6451-8100



人の動き

新しい仲間です よろしく

乙志 治、宮浦 茂、前田 明嗣、岡部 数彦、西田伊佐男
竹田 博、吉岡 保、軒山 實男、田中 和夫、渋谷 孝敏
岡本 紀昭、浅見 洋三、有木 光代、岩山 浄、岩脇 長治
上野 悟己、村上 早苗、清水 祐子、松村 孝子、高田耕三郎
向井 陸雄、下成 康徳、上田 俊司、高田耕三郎、中島 陽子
蓑原 英人、山庄司幹男、宇野一二三、前田 明嗣、宮前 茂樹
梶川 典子、伊永すみ子、浜里 弘美、今井 孝男、鈴木 朝雄
松本 武之、青木 賢次、増田 守、余田 圭司、黒田 知子
吉田 親征、斎藤 四郎、石黒 昌弘、中谷恵美子、桧原 勉
前田 隆夫、木田 哲二、富田 定明、木下 智宏、池北 次男
北野 良信、成清 郁夫、村松 陽子

ご冥福をお祈り致します

金銅 忠勝 2003年9月12日 本田 良一 2003年11月11日
小田 修 2004年5月20日 寺谷 俊夫 2004年11月9日
堀江 利明 2004年11月14日 辻本 清 2004年12月13日
山崎トヨ子 2004年12月15日 下川床八重子 2004年12月17日
科野 悠 2004年12月22日 永井 裕 2004年12月26日
岩井 條作 2005年1月11日 東田 保 2005年1月12日
赤松 司朗 2005年1月15日 川東 正次 2005年1月25日
小松原常吉 2005年1月27日 小俣 幸夫 2005年1月31日
長屋 瑞穂 2005年2月11日 高屋 耕二 2005年2月11日
植田和三郎 2005年2月10日 山下多一郎 2005年2月12日
青木 保雄 2005年3月6日

2005年実施

健康ウォークラリー記録用紙

大阪支部協議会

歩行距離 = 歩行数 × 0.0006 (小数点以下は切り上げて下さい)
[例] 2,123歩 × 0.0006 = 1,273.8 → 「1,274」と記入して下さい。

氏名	年齢	性別	住所
----	----	----	----

月日	天気	歩行数	歩行距離	メモ	天気	歩行数	歩行距離	メモ	欄
5/1			km		5/17		km		
5/2					5/18				
5/3					5/19				
5/4					5/20				
5/5					5/21				
5/6					5/22				
5/7					5/23				
5/8					5/24				
5/9					5/25				
5/10					5/26				
5/11					5/27				
5/12					5/28				
5/13					5/29				
5/14					5/30				
5/15					5/31				
5/16					合計	歩行数	歩行距離	歩	km

※ 5月1日～31日までの歩かれた記録を一括集計して、6月15日までに支部協へご郵送下さい、粗品を進呈します。裏面の感想文等よろしく！
送付先 ☎553-0003 大阪市福島区福島3-1-73 コミュニティプラザ大阪内2F NTT労組退職者の会 大阪支部協議会

5月7日(土) 午前10時集合 (時間厳守)

J R学研都市線 四条駅 改札口前
申込締切り 4月28日(木) 午後4時までに支部協へ
参加費 無料(交通費自己負担) 缶ビール・お茶支給

飯盛山ハイキング&野崎観音参り

雨天中止 当日朝8時の降水確率30%以上の場合中止
中止等の連絡先 今井☎090-3056-3162
香呂☎090-7104-8878
行程 四条駅⇒四條畷神社⇒飯盛山史跡⇒楠公寺⇒小楠公像
⇒F M大阪電波塔⇒野崎観音⇒J R野崎駅

約2時間30分(5.5km)

持ち物 弁当、お茶、雨具、健康保険他
見所 山頂付近からの大阪市内を見下ろす景色

飯盛山の草花や野鳥の自然観察

飯盛山城の史跡散策

野崎観音(当日はお祭りで野崎小唄で有名なお寺です)
その他 当日は、ウォーキングシューズなど歩きやすい靴で参加
ください

河内ブロックがお世話します。

6月3日(金) 午前8時30分集合

J R大阪城公園駅改札口集合 参加費用 2,000円
募集人員 75名(先着順、定員になりしだい締切り)

田崎真珠工場見学&ビール呑み放題

申込締切り 5月10日(火) 午後4時までに支部協へ
大阪城公園駅→田崎真珠(工場見学、販売もあり)→小倉屋(昆布・
佃煮、お土産付き)→キリンビアパーク神戸工場見学、昼食(ビール
呑み放題)→帰路
解散はJ R大阪駅近辺(16時30分頃予定)
当日の連絡先 小山☎090-5247-7449
前中☎090-6914-6226
北摂ブロックがお世話します。

第52回 ノース・リバー会ゴルフコンペ

5月11日(水) 午前8時集合

ムロウ36ゴルフクラブ(室生コース) 奈良県宇陀郡室生村字向淵2248
TEL:0745-92-3600 FAX:0745-92-2353
スタート時間 9時01分 アウト・イン同時スタート
参加費 3,000円
プレー費 12,000円(昼食付) 各自お支払い下さい
申込締切り 4月25日(月) 午後4時までに支部協へ

第51回ノース・リバー会ゴルフコンペ成績



3月23日よみうりバブリックコース
優勝 山口 訓一
ネット78.6
準優勝 藤本 善三郎
ネット79.7
3位 藤田 秋男
ネット79.8

第13回囲碁大会成績

囲碁サークル主催の第13回囲碁大会は1月28日(金)10時よりコ
ミュニティプラザ大阪にて参加者20人で開催されました。成績は下記
の通りです。
Aクラス 優勝 平山 隆雄 準優勝 野原 博
Bクラス 優勝 井口 義久 準優勝 山口 訓一
尚、平成17年度前期リーグ戦(1月~6月)を「コンボ」において
開催致しておりますので皆様のご参加をお待ちしています

5月10日(火) 午前10時集合

北大阪急行「緑地公園駅」下車 徒歩約5分
緑地中央広場集合
申込締切り 4月25日(月) 午後4時までに支部協へ

スタンプリー 服部緑地公園

参加費無料(交通費・弁当・飲み物は各自負担)
雨天中止 大阪地方当日朝7時の降水確率40%以上は中止
中止等の問い合わせ先 植村☎090-5135-2809
森川☎090-3486-1333

5月26日(木) 午前10時集合 (時間厳守)

近鉄奈良駅地上出口(東側)噴水前
申込締切り 5月23日(月) 午後4時までに支部協へ
参加費 無料(交通費自己負担)

柳生街道・春日原生林ハイキング

雨天中止 奈良地方朝7時の降水確率40%以上の場合中止
中止等の連絡先
植村☎06-6718-3366 携帯090-5135-2809
古布☎0797-22-6566 携帯090-3712-0343
行程 近鉄奈良駅前~新薬師寺~柳生街道~春日原生林
(約5km・2時間)
持ち物 水筒・弁当
その他 飲み物代としてブロックより500円支給)
近鉄奈良線時間表(快速急行)
難波発 日本橋発 上本町発 鶴橋発 奈良着
9:04 9:05 9:07 9:10 9:41
9:13 9:15 9:17 9:19 9:51

なにわブロックがお世話します。

大阪総支部日より

フィリピンでの国際ボランティア活動

大阪総支部は、国際ボラン
ティア活動を通じて「国際的
な視野を広げ、問題意識の持
てる組合員づくり」・「組織
ボランティアにおけるリー
ダー育成」を目指すために、
昨年に引き続き第二回の国際
ボランティア活動を二月二六
日から三月三日の六日間の日
程で行いました。今回も一般
公募により組合員一名と大
阪総支部より三名の四名で
第二回国際ボランティア団を
設立して、フィリピン、サン
・レオナルド州マグ・パパラ
ヤオ村でホームステイを行い、
ヌエバエシア州バテータン村
に井戸一基と自立支援豚小屋
二箇所を建設してきました。

ワーク内容については、バ
テータン村に自立と自活支援
豚小屋二箇所建設、井戸につ
いては、フィリピンの村は深
さ五mから六mの浅い井戸が
大半のため雑菌・汚染されて
いるので、WHOの基準を満
たす三〇m以上の井戸一基を
建設することができました。
井戸掘りには五名体制で、
豚小屋建設は二箇所のため一
班三名三班編成にして、現場
が近くにあるため半日単位で
現場を交代し、作業体験でき
る体制を組んで行いました。
特に井戸建設については、期
間中四八mの井戸を建設する
ことができました。
設置場所が村役場の広場で

三〇度を超す炎天下での作業
となり、三〇メートルの深さ
でも水がです三日目に現地井
戸掘り職人の頑張り宿泊につ
いては、ホームステイにより
現地生活感を体験し、寝食を
共にすることでお互いの文化
交流をはかり、民衆レベルの
ネットワークを広げることが
できました。
次世代への役員育成と労働
組合の社会貢献活動を積極的
に推進する為に、今後とも退
職者の会員皆様の、国際ボラ
ンティア活動のご理解とご支
援等よろしく願います。

N T T労組大阪総支部
副委員長 川本 正

河内ブロック

○グラウンドゴルフ会員募集

会員の皆さん、一度「グラウンドゴルフ」をやってみませんか？
最近、公園や空き地などで盛んに早朝より練習されている姿をみかけませんか？

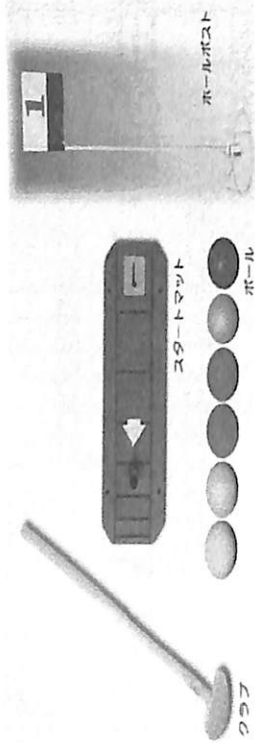
「河内ブロック」もこの流れにのって、「グラウンドゴルフ」を立ち上げたいと計画しております、支部協で9月に4ブロック対抗の競技会が開催される予定です。

男女問わず、会員の皆さんとの親睦も兼ねて練習したいと思いますので、多数のご参加をお待ちしております。

地域等でやっておられる方は、特に歓迎します。練習場所等については、参加申し込みされた方と相談して決めたいと思います。

申し込み先 大阪支部協議会 ☎06-6451-8100

締め切り日 特に設けません。集まり次第、準備委員会（仮称）で役員や練習場所等を決めたいと思います。



○社会見学について（予告）

今年度の社会見学は、自動車組立工場、味の素工場、井村屋鈴鹿工場等を予定しております。（自動車組立工場の予約が12週間前となっている）

実施は7月上旬にしたいと思います。

北摂ブロック

大阪の奥座敷「北摂の酒蔵」探訪に参加して

白石 晃三

2月9日酒蔵探訪に参加するため、JR摂津富田駅に降り周囲を見渡しました、ここは私にとって懐かしいところですが、大分様変わりしていました。摂津の国富田郷の地名は、かつてこの地で皇室御料の頓田が営まれていたことに由来すること、優良米の産地であり、石灰層を通ってわき出る阿武山系の清水で醸造したのが富田酒です。当日は精進のよい人ばかりで、この日限りの小春日和、3月下旬のようなお天気でした。25名づつに分かれて、清鶴酒造・壽酒造へと出発、私は清鶴酒造を見学、ここは150年の歴史ある老舗で手作りの酒作りをしている蔵元。フルーティな香りを嗅ぎながら酒作りの説明を1時間ほど聞いた後、お楽しみの試飲、二つのテーブルに別れ手作りの四種類のお酒と搾り立てを1時間ほど、あれやこれやにぎやかに飲み比べそれぞれの味を楽しみました。

帰りにお酒と酒粕をおみやげに頂き、さらに個人個人好みの酒を買い酒蔵を後にし、その後有志で「本照寺」に詣り現地解散となりました。いつも楽しい催しを計画される幹事さんにお礼を申し上げます。

—— けさたんと のめやあやめの とんたさけ ——

※右から詠んでも左から詠んでも同じ

（宝井其角が詠んだ句）



泉州ブロック

○全会員のみなさんへ！

4月下旬にブロック委員合同作品の「押し花お元氣コールのハガキ」を、登文男会員の水墨画にのせてお届けいたします。
葉としてもご活用下さい。



○平和を願う「折鶴」が何千羽も届いています。

8月の原爆記念日に広島へ有志ボランティア会員が、届けます。

※折鶴送付先

〒590-0503 泉南市新家725-267
廣道 襄 まで



○レク・行事へのお誘い・ご一緒に行きませんか。連絡下さい。

連絡先 山田忠夫 ☎090-5164-9700

廣道 襄 ☎090-1445-4388

① 5月28日 いよやかの郷バーベキューと温泉 約3,500円

② 6月8～9日 美山温泉テニスツアー 約17,000円

③ 6月11日 岸和田カラオケ 飲み放題歌い放題 2,000円

④ 7月11日 近江八景日帰りバスツアー 約8,000円

⑤ 10月15日 懇親バーティー 3,000円予定

⑥ 10月26～27日 熊野古道・発心門王子～熊野大社ワークと、

わたらせ大露天風呂と、熊野三山 20,000円

⑦ 11月日未定 グラウンドゴルフ泊ツアー

○泉州ブロックホームページのご案内

<http://www13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

☆画像を多くした泉州ブロックの活動を紹介しています。

なにわブロック

新しい年を迎えたと思ったら早や4月、これからは活動の季節です。活動するにはまず体の健康・心の健康が大事です、最近世の中殺伐としたニュースが多く、景気が上向いていると言われながら、私たち老年には負担増が現実のものとなってきています。

しかし、あまりマイナスマス面ばかり考えていても仕方のないことで、気持ちだけでも明るく・楽しくすることが元気の元だと思います。そのためにも退職者の会の仲間たちといろいろな行事に参加して、交流を深めることが必要なことなのではないでしょうか。

なにわブロックも、4月バイキングバス旅行・5月ハイキング・7月天神祭り懇親会等を計画。また他のブロックでもいろいろの行事を計画しており、皆さんとの交流の場を広げようと頑張っております。元気は気からお互い何時までも若さを持ち続け、楽しい仲間の輪を広げましょう。

また、支部協ではインターネットで皆さんにいろいろのことを周知したり、ご意見を聞くように「掲示板」も開いていますので一度アクセスして見て下さい。アドレスは次の通りです。

大阪支部協議会 <http://business3.plala.or.jp/nttai>

掲 示 板 <http://9015.teacup.com/taisyo/bbs>

exciteId ntttaiosaka

◆会員の皆様で、こんなこと皆に知らせたいと思うような事がありましたら、ご投稿をお待ちしております。

あて先 〒553-0003 大阪市福島区福島3-1-73

退職者の会大阪支部協議会

大阪支部協議会の動き

(二月)

二二日 近畿連絡会議
二六日 ベトナム海兵隊員の話(聞き取り) 二四名参加
二八日 臨時事務局会議
二九日 高槻酒蔵見学(北摂企画) 五〇名参加
一〇日 泉州ブロック委員会
一四日 河内ブロック委員会
二二日 事務局会議
二三日 第五回幹事会
二八日 北摂ブロック委員会

(三月)

一日 退職予定者説明会
四日 いきいき講座担当者会議
七日 春季闘争集会(扇町) 十二名参加
一〇日 編集委員会
一〇日 第一回いきいき講座 一〇四名参加
二二日 阪神大震災シンポジウム(ポートピアホテル)
二二日 なにわブロック委員会
二二日 阪神大震災メモリアルウォーク(神戸市長田町界隈) 両日で五一名参加
二四日 河内ブロック委員会
二四日 高退会幹事会
二四日 ベトナムの枯葉剤被害から戦争を知る集い(中央公会堂) 八名参加
二六日 グループ連絡協議会研修会 二六日まで
二九日 歴史探訪ハイキング(泉州企画) 三七名参加
三〇日 事務局会議
三〇日 第六回幹事会



阪神大震災メモリアルウォーク